

第9回杏林大学同窓保健師交流会 第2部参加者アンケート集計結果



1. 回答者の属性 (n=20：幹事を除く第2部参加者全員)

1) 就業者 (n=17)

(1) 現在の所属

保健所設置市	8名(45.0%)
保健所設置市を除く市町村	5名(40.0%)
企業・健保組合	3名(15.0%)
都道府県	1名(10.0%)

第8回に引き続き「保健所設置市」が最多となっています。
このうち1名は企業に内定しているため、グループワーク2では「企業・健保組合」3名と一緒に産業保健師だけのグループをつくりました。

(2) 保健師経験年数

3年未満	6名(35.3%)
3～5年	4名(23.5%)
6～9年	4名(23.5%)
10年以上	3名(17.6%)

3年目の幹事4名分が含まれていないため、実際は「3～5年」が最多となっています。

(3) 交流会参加回数

初めて	5名(29.4%)
2回目	7名(41.2%)
3回目以上	5名(29.4%)

初回参加者は例年 1～2 割程度ですが、同窓生や教員のロコミで増えました。
「2回目」が多かったのは、東日本大震災により第7回が中止となり、第8回の初回参加者が45.0%と多かったためと思われます。

(4) 交流会の参加目的 <選択肢による複数回答>

情報交換	14名(82.4%)
仲間づくり	11名(64.7%)
自分の活動の振り返り	10名(58.8%)
その他	2名(11.8%)

第8回は①「情報交換」85.0%、②「自分の活動の振り返り」75.0%、③「仲間づくり」55.0%でしたが、今回は「仲間づくり」が「自分の活動の振り返り」を僅差で上回りました。
保健師経験年数 3年未満では「自分の活動の振り返り」が最多ですが、3年以上では「情報交換」「仲間づくり」が最多になっています。

2) 就業予定者 (n=3)

2. グループワークについて

1) 評価

(1) グループワーク1：テーマ「近況報告」「仕事とプライベートのわけ方」

保健師経験9年以上で卒業年度が近いグループ×2

保健師経験6年以内の保健師就業者と保健師内定者のグループ×3

	総数	とてもよかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった
総数	20(100)	18(90.0)	2(10.0)	0(0.0)	0(0.0)
就業者	17(100)	15(88.2)	2(11.8)	0(0.0)	0(0.0)
就業予定者	3(100)	3(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)

(2) グループワーク2：

保健師経験年数や所属が異なる行政保健師のグループ×5

産業保健師のみのグループ

	総数	とてもよかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった
総数	20(100)	16(80.0)	3(15.0)	1(5.0)	0(0.0)
就業者	17(100)	13(76.5)	3(17.6)	1(5.9)	0(0.0)
就業予定者	3(100)	3(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)

()内は%

2) 評価の理由・感想 <自由記述を分類>

記述内容		就業者		就業予定者	
		GW1	GW2	GW1	GW2
記述者総数		16	16	3	3
ちがう 良さ	経験年数・年代や所属等がさまざまな人と話げできた	2	4	0	3
	いろいろな職場や分野の話げきけた	4	3	0	0
似ている 良さ	同期がいた	2	0	0	0
	年代が近かった	4	0	0	0
	保健師経験年数が近かった	4	0	2	0
	産業保健師同士で話せた	0	3	0	0
話し やすさ	話しやすかった	1	1	1	0
	話し合いがしやすい人数だった	1	0	1	0
	ざっくばらんな話げできた	1	1	0	0
共感・共有	悩みを共感・共有できた	5	3	0	0
相談 助言	悩みに対する助言げ得られた	0	1	0	0
	先輩の話げきけた・アドバイスげもらえた	0	3	0	0
	ふだん聞けないプライベートなことまできけた	2	0	0	0
	職場以外にも杏林卒業生として相談できる場があることはありげたい	0	1	0	0
保健師と しての 学び	自分自身の振り返りができた	0	3	0	0
	産業保健と地域保健のつながりについて再認識できた	2	0	0	0
	保健師の役割は所属げ異なっているても同じだと感じた	0	1	0	0
	自分に足りないことが少しわかった	0	1	0	0
意欲の 向上	新人の頃を思い出し、年数を重ねて仕事をしてることが自信につなげた	0	1	0	0
	がんばろうと思えた	1	3	0	0
	1年目は大変でも年数を重ねる毎に成長していけることがわかり安心した	0	0	1	0
改善が 必要	人数げ多かった	0	1	0	0
	もう少し時間がほしい	0	1	0	0
	グループワークの進行は経験者げやった方がうまく意見を引き出せる	0	1	0	0

3. 次年度の開催方法に関する提案や意見

<自由記述を分類> (n=7)

1) 現行通りでよい

- ・今回のような会げがよい 2 (就業者)
- ・日程：遅い日程だと忙しくなるので、今回のような日程げが良い 1 (就業者)
- ・グループワークについて
 - ・グループワークげ盛り上がったところで終わる感じもあつたが、グループメンバーを入れ替えたことでいろいろな人と交流でき、結果的に良かった 1 (就業者)
 - ・いろいろな話げできて良かった 1 (就業者)
 - ・自由に話げできて良かった 1 (就業予定者)
 - ・グループワークの発表がないので気軽に話せた 1 (就業者)

2) 改善げ必要

- ・開始時間や終了時間がもう少し早いとよい 1 (就業予定者)

1グループ6~7人で事前にグループ分けをしていましたが、欠席者が出たため、人数げ少ないグループを2つくっつけたところ、教職員あわせて9人になったことへの指摘です。グループワーク 2 の評価げ一部低かつたのもそのせいと思われるます。

